

ご利用ください 緑を守り、増やす補助制度

区では皆さんの身近な緑を守り、増やすためのお手伝いをしています。詳しくはお問い合わせください。

【担当課】 環境課 ☎5654-8239



屋上緑化・壁面緑化



屋上や壁面の緑化は、建物自体に蓄えられる熱を軽減し、植物の蒸散作用が周りの熱を奪うため、ヒートアイランド現象(※)の緩和や、建物から室内に伝わる熱が減るため、冷房運転の消費エネルギーを抑える効果などがあります。

新たに屋上や壁面に緑化を行う方に、経費の一部を補助します。必ず工事着手前にご相談ください。

(※) 日差しにより熱せられたアスファルトやコンクリートなどから放出された熱と冷暖房、車の排気熱などによって都市部の気温が周辺地域に比べて高くなる現象。

【補助条件】

- ▷ 建築物の敷地の面積が1,000㎡未満
 - ▷ 屋上または壁面に新たに緑化する面積が2㎡以上ある
 屋根のないベランダを緑化する場合や、土の容量が100ℓ以上になるようなプランターで緑化する場合も対象となります。
- ご自分で施工する場合もご相談ください。

補助金額

種別	補助金額 (①・②のうちいずれか低い方)		限度額
	①	②	
屋上緑化	20,000円/㎡×面積	対象工事費の2分の1	屋上緑化と壁面緑化合わせて600,000円
壁面緑化	7,500円/㎡×面積		



保存樹木・樹林の指定と維持

区では、樹木や樹林が地域の財産として良好な状態で保存されるよう、大きな樹木と、まとまった面積をもつ樹林を指定し、維持費の一部を補助します。

指定基準・補助金額

種別	指定基準	補助金額 (年額)	限度額
樹木	1 m50cmの高さで、幹の直径が35cm以上 (幹回り1 m10cm以上が目安)	1本目6,000円 2本目以降1本ごとに4,000円	1所有者につき 10万円
樹林	500㎡以上	▷ 500㎡～1,000㎡未満 4万円 ▷ 1,000㎡～2,000㎡未満 6万円 ▷ 2,000㎡～3,000㎡未満 8万円 ▷ 3,000㎡以上 10万円	



生垣造成

緑の生垣は、潤いのある街並みをつくるだけでなく、火災の延焼を防ぐなど防災上の効果もあります。

新たに生垣を造る方に、経費の一部を補助します。必ず工事着手前にご相談ください。

【補助条件】

- ▷ 敷地の面積が300㎡未満
- ▷ 生垣が幅4 m以上の道路(私道も可)に接している
- ▷ 生垣の総延長が2 m以上ある
- ▷ 生垣の樹木の高さが1 m以上ある
- ▷ 樹木の間隔が、相互に葉が触れ合う程度以上ある(おおむね1 m当たり3本以上)
- ▷ 生垣のための土留めは、高さが60cm以内

生垣造成に伴うブロック塀の撤去も対象になります。

補助金額

種別	補助金額	限度額
生垣造成	1 m当たり23,000円以内	生垣造成、ブロック塀撤去合わせて100万円
ブロック塀撤去 (上記に伴うもの)	1 m当たり8,000円以内	



樹木医を派遣します

貴重な緑を守るため、樹木医が点検や診断を行い、樹木の状態や今後の処置についての報告書をお渡しします。

【対象】

病気の疑いがある地上1 m50cmの高さで、幹回りが1 m50cm以上の樹木を所有している方

【内容】

- ▷ 樹木点検
 外観からの点検や木槌での打診など
- ▷ 樹木診断
 樹木内部の精密診断など
 点検の結果から必要があるとき限り、樹木診断を行います。



充電はどうするの？
 自宅でコンセントなどを使用して充電する方法(普通充電)の他、外出先では、一般に開放されている充電スタンドがあります。また、電気自動車・プラグインハイブリッド車を扱う自動車販売店でも充電できます。

区では、区役所本庁舎およびテクノプラザかつしか(青戸7・2・1)に充電スタンドを設置しています。購入には補助制度があります。

電気自動車はどれだけ省エネ？
 一般のガソリン車は、ガソリンを燃焼して動力にするため、二酸化炭素を排出します。一方、電気自動車は走行時、二酸化炭素をまったく出さず、充電に必要な電気を作る過程を含めても、ガソリン車に比べ約55%も二酸化炭素排出量を低減すると試算されています。

区は、電気自動車およびプラグインハイブリッド車(PHEV)の購入に対し、補助金を交付しています(平成25年4月1日以降に購入したものに限りません)。詳しくは区ホームページ(トップページ)のガイド↓環境↓環境↓融資・助成↓平成25年度かつしかエコ助成金のご案内をご覧ください。



みんなが省エネ！
環境に優しい
快適な暮らし方
(電気自動車編)

走行時に温室効果ガスの主成分である二酸化炭素を排出しない電気自動車(EV)について紹介します。

【担当課】 環境課 ☎(5654)8228